

# 大地の声

2023 September

9

JA CHIBATOUKATSU



## 稲の収穫が本番を迎えました

8月下旬、東部地区で「ふさこがね」や「粒すけ」、「コシヒカリ」などを栽培する村越等さんの圃場でひと足早く収穫が始まりました。



# JAちば東葛 Q&A

6月の総代会実施にあたり

組合員の皆さまを対象にアンケートを実施いたしました。

(実施期間 6月10日～6月16日)

今回はお寄せいただきましたご質問・ご要望をもとに  
Q&A方式でお答えいたします。

## この度の不祥事について

**Q** 経営者トップ自らがコンプライアンスをねじ曲げ隠蔽したかがわからない。本人から謝罪・弁明があったのか、合わせて他の理事・監事の制御する機能がなかったのか。総じて言うなら一蓮托生ではないか。

**A** 令和5年1月30日の理事会にて当事者からの弁明がされています。

制御機能につきましては、正常に機能することがなかったということになります。今回の事案につきましては、常勤役員による隠蔽となりますので、一蓮托生ではなく関係者のみ処分が下されています。

**Q** 今回の不祥事により、ガバナンスが機能していないことがわかった。隠蔽に加担した役員の言う事を聞く職員はいないので、体制を刷新すべき。

**A** 不祥事に関係した役員については、理事会で処分を受けています。また、新組合長自らがガバナンスの再構築に努めています。

**Q** 6月の広報誌・5月理事会報告に「退任理事に対する退職慰労金支給について」と不祥事を率先して行った理事に対する退職慰労金支給ともとれる議案が出ている、もしそうならおかしくないか。

**A** ご意見の報告事項につきましては、退任理事に対し「退職慰労金を支給しない」ことを決議したことを報告するものとなります。

**Q** 不祥事を起こした代表理事が、理事会において辞任を認められたとあるが、解任すべきではなかったか。

**A** 理事会において代表理事は解任いたしました。理事については辞任勧告を受けての辞任となります。

**Q** 今回の不祥事について、総代会議案書には簡単に触れているだけだが、総代会において詳しく触れるのか。ホームページに掲載しているからそれで良しとするのか。

**A** 事後回答となりますが、総代会にて組合長が不祥事について謝罪し、専務が説明をいたしました。

**Q** 令和4年の総代会議案書「対処すべき重要な課題」に、「コンプライアンス体制云々と書いているが、代表者が率先して起こしていることをどのように考えるか。

**A** 対処すべき重要な課題としての認識が薄れており、今回の不祥事を引き起こしてしまいました。今後は、常勤役員が自らコンプライアンスの重要性について再認識し、再発防止に取り組んでまいります。

**Q.** 今回の不祥事を起こした代表理事が、代表になるにあたってのあらぬ噂が流れていたが、組合の代表とはそのように選ぶものなのか。また選んだ人の責任は。

**A.** 噂については承知していません。

今後は代表理事の選任方法について、確実な評価をもって選任されるよう努めてまいります。

**Q.** 代表理事の選任(互選)について、十分な人物の評価をもって選出されることを強く希望する。

**A.** 今後は代表理事の選任方法について、確実な評価をもって選任されるよう努めてまいります。

**Q.** 今回の不祥事について千葉県による「業務改善命令」が出たとの新聞報道があるが、改善策が認められたとしても、今後何らかの処分が予想される。処分の内容によっては組合の業務・収益に影響が出るのではないか。損失等何らかの影響が出た場合は賠償を求めめるのか。

**A.** 不祥事による組合への業務・収益への影響は少なからずあるかと思えます。しかし、将来の損害等に関しましては賠償責任を問うことが難しい(逸失利益として計算することができない)と法的機関より判断されており、賠償を求めめることはありません。

**Q.** 今年以降不祥事による行政庁による改善策により、業務実績の縮小が懸念される。

**A.** 千葉県より①ガバナンスの強化 ②法令等遵守態勢の再構築 ③内部監査機能の強化 ④内部けん制態勢の再構築 ⑤第三者委員会の提言等を踏まえた取組にかかる業務執行態勢の改善を行う措置を命ぜられ、令和5年7月31日に業務改善計画を提出しました。また、千葉県及び管内各市より6月から8月にかけて各市1か月ごとの「千葉県物品等指名競争入札参加指名停止」等の指名停止処分を受けたことによる業務実績に対する影響はありませんでしたが、前述の通り不祥事による組合への業務・収益への影響は少なからずあるかと思えます。

### 店舗再編について

**Q.** 店舗再編について、状況及び考え方の方向性は理解するが、利便性が失われては問題があるのでは。

**A.** 店舗再編によるサービス低下につながるまいよう、今まで以上のきめ細やかなサービスを心がけます。

また、移動店舗車の導入と渉外担当者の配置により、金融商品の情報提供や、相続・年金相談等、総合的に組合員・利用者の皆様に満足して頂けるよう最大限努力いたします。

**Q.** 店舗再編に於いて廃止店舗のATMを存続

して欲しい。

**A.** 店舗再編と併せて、ATMを廃止させていただきますこととなります。

ATM廃止に伴い、移動店舗車の導入準備をしております。なお、移動店舗車導入まで期間を要するため、当面の間ATMを営業いたします。

組合員・利用者の皆様には大変ご不便をお掛けいたしますが、より一層のサービス向上に努めます。

**Q.** 店舗統廃合に伴う中核店舗において、業務の習熟・サービスの向上を期待する。

**A.** ご意見のとおり、業務の習熟・サービスの向上に向け、人員配置を検討します。

### 経済事業について

**Q.** もう少し広報がほしい。「大地の声」のほかに。

**A.** 購買のキャンペーンについては今後も適宜ご提案していきます(生産資材・生活資材等)。

**Q.** 経済センター対応になっていろいろな面で不便になっている。人員配置等見直してほしい。

**A.** ご不便をお掛けいたしました大変申し訳ございません。現体制で可能な限り対応するよう努めます。

**Q** 肥料等の助成金の支払いはいつになるのか。

**A** 肥料高騰助成金については7月中旬に支払いを完了しています。

**Q** 担い手や新規就農者へのサポート体制の強化、販売体制の強化をしてほしい。

**A** より一層、担い手へのサポート体制、販売販路拡大の強化に努めます。

新規就農者のサポート体制の強化については、TAC(出向く営農指導員)活動を充実させるとともに、県・市と連携強化を図ります。

**Q** 購買DX(デジタルトランスフォーメーション)、販路新規拡大を進めてほしい。

**A** 購買受発注DX導入については、全農と協議を重ねています。

**Q** 市場との交渉、出荷の改善を計画に入れてほしい。

**A** 青果物出荷における品目ごとの部会の統一及び規格を検討し、品目ごとのロットを増加させることで、市場や直接販売での有利販売に繋がります。

**Q** 購入希望・申込みのパンフレット・印刷物の回覧をなくしてほしい。

**A** 現在、実行組合の回覧について購買品の注文等で依頼をしています。回覧による組合員負担を考慮し検討してまいります。

## その他Q

**Q** 総代会の感謝状贈呈の対応について、感謝状文面は組合長が読み、お渡しするのが常識。本人組合長が目の前にいるのに代理代読は間違いがある。

**A** 今後の総代会運営について、ご意見を勘案の上、検討してまいります。

**Q** 経費削減のため、総代会資料をもっと簡素化して良いと思う。

**A** ご意見ありがとうございます。必要最低限の記載事項で説明不足のない内容へと改善し、経費削減に取り組みます。

**Q** 職員の状況について、直近3年間を見ると新入職員・中堅職員の退職が目につく。過剰なノルマやハラスメントが原因となっていないか。

**A** 退職事由に関しましては公表いたしかねますが、ご質問の内容が原因ではないことを確認しています。また、ハラスメントに対しては研修を通し一般職から管理職まで意識向上を図っています。

**Q** 組合員の状況について、正組合員が200名・准組合員が318名の減少となっている。前年・前々年度と比較してもかなり増加しており、今回の不祥事が原因となっていないか。

**A** 脱退の理由は自然減少によるものであり、直接的な原因となっていないことを確認しています。

**Q** 理事会における監事の役割については、理事の業務執行状況についても監査すべきではないか。今回の不祥事についても監事の行動が見えてこないがどのような行動をとったのか。監事は理事会に出席しているのか。適宜発言をしているのか。監事の意見が封殺されていることはないか。(意見を言いにくい状況にないか)

**A** 監事の職務として理事の業務の執行状況を監査することが役割となっています。そのため理事会に出席し、必要がある場合は意見を述べなければならぬことになっており、理事会において意見が封殺されることはありません。

今回の不祥事に対しては、千葉県農業協同組合中央会(以下、県中央会)に内部通報があり、県中央会から当組合の代表監事・常勤監事が報告を受け、理事会で情報共有し調査した結果、不正は事実と認められたため、農協法に基づき理事会へ報告し、真相究明のため外部の弁護士等を構成員とする「第三者委員会」の設置を要望しました。

## いよいよ新米の季節！ 令和5年産米の検査が始まりました！

収穫の時期を迎え、当JAでは8月下旬から令和5年産米の検査が始まりました。

例年に続き今年も暑い日が続きましたが、台風等の影響も少なく、各地区順調に刈り取りが行われています。

当JAでは、検査員による粒揃い・水分・被害粒などの検査以外に、昨年導入した成分分析計による食味の検査を行っております。ご希望の方は、検査時に検査員もしくはJA職員にお声かけ下さい。

なお、今年度の検査日程は以下の通りとなります。皆さまご協力をお願いいたします。



### ●9月米検査日程

福田支店 5日(火)、8日(金)、14日(木)、21日(木)、28日(木)

旭支店 6日(水)、13日(水)、21日(木)、28日(木)

川間支店 6日(水)、8日(金)、13日(水)、15日(金)、21日(木)、28日(木)

二川支店 6日(水)、8日(金)、13日(水)、15日(金)、27日(水)

野田地区経済センター 5日(火)、7日(木)、12日(火)、14日(木)、22日(金)、27日(水)

柏支店 26日(火)

富勢支店 1日(金)、4日(月)、6日(水)、8日(金)、11日(月)、13日(水)、15日(金)  
21日(木)、26日(火)、28日(木)

東部地区経済センター 9月1日(金)～28日(木)【土日祝日・19日(火)、25日(月)を除く】

## 野田産枝豆の特徴を説明しました—川間園芸部

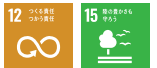


枝豆の産地化に取り組む二ツ井白神土地改良区(秋田県能代市)は7月12日、視察で野田市を訪れました。

同土地改良区の8名が、川間園芸部第七支部に所属する染谷紀雄さんの圃場を見学。同園芸部の遠藤正支部長と染谷さん、野田地区経済センター原田センター長が圃場を案内しながら市内で作られる枝豆や栽培・出荷の特徴、注意点などを説明しました。

視察者は、秋田県で作られる枝豆と比較をしながら栽培管理などの質問をしていました。

## 今年の出来を確認—JAちば東葛栄農会果樹組合



本格出荷を前に規格の統一を図るためJAちば東葛栄農会果樹組合は7月24日、東部支店会議室で幸水の出荷査定会を行い、生産者と市場関係者、JA職員計21名が出席しました。

県内や他産地などの情勢報告のあと、販売方針や出荷についての取り決めなどを共有しました。

現品査定では、持ち寄った梨を手に取り、大きさや色味などを確認しました。

今年は雨が少なく気温が高い日が続いたため、やや早い出荷となりましたが、古川和弘組合長は「異常気象に見舞われているが、全員で意識と目を揃えて有利販売に繋げたい」と挨拶しました。



## 適切な管理で品質向上—JAちば東葛ふたば青果物出荷連合会ねぎ部会



説明を聞く生産者

JAちば東葛ふたば青果物出荷連合会ねぎ部会は7月27日、東部支店会議室でねぎ栽培講習会を行いました。約4年ぶりとなる講習会には、部会員のほか東部地区のねぎ生産者を含む25名が参加しました。

種苗会社からねぎ栽培のポイント、JA全農ちばから病害虫とその防除についての講義があり、参加者から品種の特性や施肥についてなど多くの質問がありました。

今後の栽培に向け江口金男部会長は「しっかり学び、病害虫など未然に防いで安定品質・安定出荷を目指しましょう」と挨拶しました。

## 再確認しました—野田地区経済センター



秋冬のほうれん草・春菊の栽培に向け野田地区経済センターは、8月上旬から下旬にかけて管内各地区で栽培講習会を行いました。

東葛飾農業事務所の石垣賢治氏がほうれん草・春菊の病害虫の生態と症状、その対策や管理について説明をしました。その後、種苗メーカーや農薬メーカーからそれぞれ商品説明がありました。

参加者からは品種の違いなどの質問や要望などの声上がり、これからの栽培に向けて、JAや農業事務所、メーカーと情報共有をしました。



農業事務所からの説明の様子

## 4年ぶりの開催となりました—JAちば東葛青壮年部協議会



改めて親睦を深めました

JAちば東葛青壮年部協議会は7月25日、柏市内で総会を行い同協議会員・JA職員計28名が参加しました。

鈴木等会長、高橋一雄組合長の挨拶のあと、鈴木会長を議長に3議案が提出・承認されました。

なお、第3号議案の令和5年度役員改選により、以下の方が選任されました。

## 新役員(敬称略)

- 会長 鈴木 等(野田地区)
- 副会長 仲田圭成(柏地区)
- 監事 成嶋一也(東部地区)
- 会計 石井俊介(西船地区)

## 今後の経営に活かす—JAちば東葛柏地区青色申告部会



JAちば東葛柏地区青色申告部会は7月28日、柏支店2階会議室で講演会を開催しました。今回は「農業所得の申告について」と題し、当JAの顧問税理士でもある春日昌一氏を講師に迎え、部会員24名が参加しました。

税や農業経営の会計に関する基本から、インボイス制度や電子帳簿保存法など新たな制度まで、間違いやすい点や留意点などを交えながら教えていただきました。

今回の講演会は、理解を深めて適正で円滑な申告をすることを目的に開催。講演を前に高橋新一部会長から春日先生へ、日頃からの支援とこの度の講演開催に感謝の言葉が贈られました。



挨拶をする高橋部長

## 他産地で学ぶ—JA ちば東葛西船橋枝豆研究会



JA ちば東葛西船橋枝豆研究会は8月2、3日の2日間、新潟県の枝豆産地で視察会を行い16名が参加しました。

水稻が盛んな一方、枝豆の転作が進むJA新潟かがやき・ささかみ支店(新潟県阿賀野市)を訪問し、えだまめ集出荷選別施設と圃場を視察しました。

独自の栽培基準で作る阿賀野市のブランド枝豆「えだま」の圃場と、枝豆の品質向上と効率化を目的に昨年完成した選別施設を見学し、参加者は今後の栽培に向け多くを学びました。



選別施設を見学

## 玄米黒酢散布 新入職員も参加—JA



ヘリに黒酢を補充する職員

今年度入組の職員11名は8月10日、野田市と当JAが行う玄米黒酢の空中散布に参加しました。

11名は野田市の木野崎・目吹地区と船形・小山地区の2班に分かれ、JA職員や営農組合の生産者のアドバイスを受けながら有人ヘリに黒酢を補充する作業を行いました。早朝5時にそれぞれのヘリポートを飛び立ったヘリコプターは、3時間ほどかけ約365ヘクタールの水田に黒酢を散布しました。

新入職員は4月からの稲作研修を通し、より一層結束力を高めました。

## 生産者間で情報共有—東葛・北総地域いちご生産者



8月17日、東葛・北総地域(野田市・柏市・流山市・鎌ヶ谷市・船橋市・印西市)のいちごの生産者を対象とした研修会を東部支店会議室で行いました。

生産者16名と東葛飾農業事務所や印旛農業事務所、JA全農や各JAの担当者らが参加し、「それぞれの育苗について」と題した講義を受けました。その後、一同は同支店近くでいちごを栽培するそのべ農園(園邊一敬さん)へ移動し、圃場を視察。規模や栽培の特徴、経営についての説明を受けました。

講義を通し参加者からは、育苗中の防除や液肥散布についてなど多くの質問がありました。



そのべ農園を視察する一同

## 利便性向上に向けて—野田地区経済センター



完成した施設

8月24日、野田地区経済センターの集出荷場・米倉庫前の下屋が完成しました。日頃より同センターをご利用の皆さまのご理解とご協力により、4月から開始した工事は滞りなく終了いたしました。

この度の集出荷場・米倉庫前の下屋新設は、出荷者の声を基に生産物の品質保全及び施設利用の安全性の確保と利便性向上を目的に行いました。

引き続き、生産者の皆さんが安心して出荷が出来るよう体制を整えてまいります。

## 意見交換をしました—JAちば東葛女性部協議会



JAちば東葛女性部協議会は8月2日、第14回総会を柏支店2階会議室で行いました。

石山美代子会長・高橋一雄組合長の挨拶の後、金子しのぶ副会長を議長に、昨年度の事業報告と今年度の事業計画の2つの議案が提出・承認されました。

総会後には意見交換会も行われ、それぞれの地区が抱える現状を共有しそれに対する要望などがJA役職員へ伝えられるなど、今後の活動に向け活発な意見交換がされました。



貴重な顔合わせの場となりました

## 地域住民向けに家の光料理教室を開催—西船地区経済センター



盛り付けも綺麗にできました

西船地区経済センターは8月10日、西船橋の体験農園「旬菜園」の利用者を対象に家の光料理教室を行い、17名が参加しました。

この日は櫻屋敷智子氏を講師に、食欲が落ちやすい夏でも食べたくなるような4品(サバ缶と夏野菜の冷や汁、揚げ焼きナスの肉あんかけ、ジャガイモの酢の物、生姜ご飯)を作りました。

試食後には、農産物直売所「ふなっこ畑」の磯谷所長が管内農畜産物とジェラートを紹介。参加者に農業とJAへの関心と理解を高めていただきました。

## 各支部で料理教室を実施—野田地区女性部



野田地区女性部各支部は7月、野田地区多目的ホール調理室で料理教室を開催し計50名の女性部員が参加しました。(6日・川間支部、12日・うめさと会、21日・うめさと支部、25日・福田支部)

今回も池田博子氏を講師に、野田産黒酢米の米粉を使ったピザとシフォンケーキ、エコーブマークのほめられ黒酢を使った鶏の照り焼きとナスとタコの甘酢ソースがけの計4品を作りました。

支部ごとの開催は4年ぶりということもあり、皆さん会話を楽しみながら調理を進め、手際よく完成させました。その後の試食では、「簡単なのに美味しい!」「ほめられ黒酢を買ってお家でも作ってみよう!」と様々な感想が聞かれました。

なお、七福支部は来年2月の開催を予定しています。



米粉を使ったピザ



米粉のシフォンケーキ



ほめられ黒酢を使った料理



# 「JA ちば東葛夏得キャンペーン2023懸賞金品付定期貯金」の当選番号が決まりました

令和5年6月から7月にかけてお取り扱いいたしました「JA ちば東葛夏得キャンペーン2023懸賞金品付定期貯金」の抽選会が、8月8日に本店会議室で行われました。

高橋一雄組合長、大塚幸夫常務理事が見守る中、農林中央金庫伯部（はくべ）正総括主任、田村正幸常勤監事の立会いのもと、支店職員が厳正な抽選を行いました。

当選番号は以下の通りとなります。



左より 風早支店：東條職員 東部支店：須藤職員  
土支店：横島職員

## JA ちば東葛夏得キャンペーン2023 懸賞金品付定期貯金当選番号

びっくり賞	美味しんぼ賞	ラッキー賞	ハッピー賞	スウィート賞
全農ミートフーズ 黒毛和牛ロース ステーキ 250g 3枚セット	北海道栗山町産 日原メロン2玉	農協観光 松阪牛しぐれ煮 ギフトセット	農協サービス カタログギフト	ふなっこ畑 ジェラートセット
「各組共通」当選番号	「各組共通」当選番号	「各組共通」当選番号	「各組共通」当選番号	「各組共通」当選番号
<b>10299</b>	<b>10309</b>	<b>10490</b>	<b>10130</b>	<b>10351</b>
				<b>10231</b>

### 集金業務等終了のご案内

平素より当JAの事業につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、現在当JAでは、組合員・利用者の皆さまから信頼される地域の金融機関を目指し、コンプライアンス態勢の強化ならびに不祥事未然防止の取り組みによる経営の健全化を進めております。

取り組みの一つとして、過日ご案内の通り令和4年10月31日に集金業務を廃止いたしました。

ご利用の皆さまには大変ご不便をおかけいたしますが、今後とも役職員一同更なるサービス向上に努めて参りますので、何卒ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# 営農情報

## 【台風に対する農作物等の技術対策について】

西船地区経済センター



芳野 祥



9月は台風が接近・上陸が多い月と言われています。台風シーズンに入るにあたり、今一度大雨や強風への備えを確認しておくことが重要です。



### 1. 施設等

1. ビニールハウスは、外周を見回り、押えのバンドでフィルムをしっかりと留め、窓・出入口は閉めて固定する。できれば風当たりが強い外側の棟などは補強する。  
また、被覆資材に損傷箇所があれば、直ちに補修する。
2. ガラスハウスは、窓・出入口を閉め、しっかりと固定してハウス内に風が入らないようにする。  
可能であれば、風上側の出入口は内側からパイプ等でかんぬきをするなど補強する。
3. 停電に備え、タンクにかん水用の水を貯水する。自動換気や遮光カーテンなどは、手動開閉用の器具や足場を準備する。発電機がある場合は環境制御機器や給液システムへの接続の手順を確認しておく。
4. ハウス内に雨水が流入した場合は、できるだけ速やかに排水し、水が引いた後にベッドを整形するとともに中耕する。
5. ハウス内に雨水が流入する等で内部が多湿になり、病気が発生しやすくなるので防除指針に従い殺菌剤を散布する。  
また、根の活性が低下するなど薬害が発生しやすい状態にあるので気をつける。

### 2. 露地野菜

1. 排水溝の整備など表面排水の準備を十分に行い、冠水や滞水に備える。  
また、排水がスムーズに行われるよう、排水路の詰まりがないか等も確認する。
2. ネギ、果菜・葉菜類など茎葉の被害により大きな減収や品質低下が予想される野菜では、  
ア. あらかじめ土寄せをして倒伏を予防する。  
イ. 支柱強度や結束部分の確認をして弱い部分は補強をする。  
ウ. 防風網や不織布などでべたがけをして、茎葉や果実の傷みを防ぐ。  
(資材が飛ばされないように注意し、台風通過後は速やかにはがす)
3. 栽培中の作物には、防除指針に従い殺菌剤を散布し病気の予防に努める。  
根の活性が落ちるなど、薬害が発生しやすい状態にあるので気をつける。
4. 播種直後の秋冬にんじんは土壌表面が硬くなると発芽不良になりやすいので、手押し中耕除草機などで表層の土を砕き、発芽を促す。
5. 栽培中の作物では、土壌の表面が乾いてきたら追肥用化成などを用いて追肥を行い、軽く中耕を行うことで生育の回復を促す。